（提案）治田公園を花観光拠点に

【ご意見】（令和８年９月２６日受付）

治田公園に人が集まるアイデアを考えてます。
自生する曼殊沙華が増えてきて、秋になると曼殊沙華が綺麗に咲くようになりました。曼殊沙華の球根を買い、ボランティア活動で植え付けるイベントを企画したいです。
■コンセプト
「治田公園を花観光拠点へ成長させる」
千曲市・地元企業・市民ボランティア・観光協会を巻き込んだ持続的な構想。
■提案背景
治田公園は、春には桜の名所として多くの市民が訪れる一方、桜の季節以外は利用者が少なく、広大な公園資源が十分活用されていない。
治田池は貯水池としての役割をもっており、土手の保全に曼殊沙華（球根は毒性がありネズミが寄り付かない）が役立つ。
近年、公園内では曼殊沙華（彼岸花）が自生し、秋には美しい景観が形成されつつある。この自然資源を活用する。

【回答】

貴重なご意見を賜りありがとうございます。

治田公園の桜は、長年にわたり地元の方々が愛着を持って管理されていることから、春には市内有数の花見スポットとして来園者に親しまれております。

ご提案は、魅力ある企画提案であると興味深く拝見いたしました。

ご提案いただきました曼珠沙華（彼岸花）の植栽イベントにつきましては、地域の理解・協力がなければ成り立たず、治田公園に対する思いを尊重する必要があることから、地元の関係者に情報共有させていただき合意形成を図ってまいります。

一方、治田池は農業用ため池であることから、管理者である千曲市土地改良区への協議が必要となりますのでご承知おきください。

担当　都市計画課